

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:佐賀市における下水道整備と環境の保全の推進

事業主体名:佐賀市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画の目標が事業計画と適合している。	○
②地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
②事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
③指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④基幹事業と効果促進事業の一体性が確保されている。	○
⑤十分な事業効果が確認されている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
①整備計画の具体性など、事業熟度が十分である。	○
②計画内容について住民等との間で合意が形成されている。	○
③継続的な下水道整備の展開が見込まれる。	○
④事業実施のための環境整備が図られている。	○
⑤下水道普及率の向上を図るための機運がある。	○

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 佐賀市における下水道整備と環境の保全及び流域一体となった総合的な浸水対策の推進(防災・安全)

事業主体名: 佐賀市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画の目標が事業計画と適合している。	○
②地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
②事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
③指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④基幹事業と効果促進事業の一体性が確保されている。	○
⑤十分な事業効果が確認されている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
①整備計画の具体性など、事業熟度が十分である。	○
②計画内容について住民等との間で合意が形成されている。	○
③継続的な下水道整備の展開が見込まれる。	○
④事業実施のための環境整備が図られている。	○
⑤下水道普及率の向上を図るための機運がある。	○

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:佐賀市排水対策基本計画(防災・安全) 事業主体名:佐賀市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画の目標が事業計画と適合している。	○
②地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
②事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
③指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④基幹事業と効果促進事業の一体性が確保されている。	○
⑤十分な事業効果が確認されている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
①整備計画の具体性など、事業熟度が十分である。	○
②計画内容について住民等との間で合意が形成されている。	○
③継続的な下水道整備の展開が見込まれる。	○
④事業実施のための環境整備が図られている。	○
⑤下水道普及率の向上を図るための機運がある。	○